

フッ化物の安全性 Q & A

Q 1 洗口後、口の中に残るフッ化物は体に蓄積されますか。

A 1 フッ化物は体を構成している元素のひとつであるため、必要な量は体に蓄積されています。必要のない分は、尿や便、一部は汗、涙、唾液などから排泄されます。

Q 2 フッ化物洗口は副作用がありますか。

A 2 フッ化物洗口には副作用はありません。非常にまれに発疹などの過敏症状が出たとの報告がありますが、原因はフッ化物洗口剤の添加物成分の可能性があるとされています。お子さんが以前、フッ化物塗布を行った際に異常がなかった、フッ化物配合歯磨剤を使用して異常がなかったのであれば大丈夫です。

Q 3 アレルギー体質です。フッ化物洗口でアレルギーが悪化することがありますか。

A 3 フッ化物洗口でアレルギーが悪化することはありません。フッ化物とアレルギーの関係は、科学的に証明されていません。

なお、フッ化物洗口でアレルギーが疑われた報告によると、パッチテストの結果、洗口液では陰性でしたが、添加物の香料（洗口剤で使われる7万倍の濃度の原液を使用）で皮膚反応が出ました。結論として、アレルギー体質や接触性皮膚炎を起こしやすい人がフッ化物洗口を実施する場合、特に注意が必要ということにならないとされています。

Q 4 口の中にキズや口内炎がある時に、フッ化物洗口を行っても大丈夫ですか。

A 4 フッ化物洗口液は刺激性のものではないので、キズや口内炎に影響することはありません。ただし、キズや口内炎に水がしみて痛みがあるなら、無理に行わない方がよいでしょう。

フッ化物洗口の実施 Q & A

Q 1 歯列矯正中ですが、フッ化物洗口の際は装置を外さないといけないですか。

A 1 フッ化物洗口で装置の金属を腐食させることはないの
で、外さなくても大丈夫です。
むし歯の治療に使われている金属の詰め物についても、同
様に影響はありません。

Q 2 夏休みや冬休み中は、フッ化物洗口をやらなくてもいい
ですか。

A 2 夏休みや冬休み中に中断しても、毎日の生活習慣が乱れ
ることがなければ大丈夫です。

むし歯の原因は3つありますので、ご家庭では、だらだ
ら食べない、歯みがきを毎日きちんとすることを守ってく
ださい。また、フッ化物配合歯磨剤を忘れないように使用
してください。休みの間を中止しても、年間を通じて行う
ことが大切です。



ご不明な点等がありましたら
健康推進課（佐屋保健センター）
へお問い合わせください。

☎ 0567-28-5833

🕒 9:00~16:00